



「富草小学校のウサギ」



令和5年1月1日

発行人●阿南町公民館編集部 編集人●公民館報編集委員会 印刷所●飯田共同印刷株式会社
連絡●〒399-1511 東條58-1 TEL 22-2270 FAX 22-2287 E-mail:kyouiku@town.anan.nagano.jp

あなん

もくじ

- P1 表紙 遊歩道
- P2 (特集)感性と創造のフェスティバル
- P3 (特集)愛知・長野県境域住民文化交流会
- P4 西富士の歩み⑥・あなんトピック①
- P5 あなんトピック②・おしらせ
- P6 お正月の遊びをしよう!
- P7 おらぼの若い衆
私の趣味・自慢
- P8 うちのホープ
あの一とこのひと
編集後記

遊歩道

あけましておめでとうございます

今年(卯年)は、この年には家内安全、飛躍、向上という意味があり、新しいことに挑戦することに最適な年と言われています。昨年12月にはサッカーワールドカップがあり、日本チームの活躍に日本中が熱くなりました。選手たちの最後まであきらめない姿勢は勇気と感動をもらいました。コロナ禍で久々の明るい話題でした。

コロナ禍も4年目に入り、コロナと共存という生活が続くようです。日本製のワクチン、飲み薬ができました。自国で対処できる日が近いかもしれません。楽しみにしていた今シーズンの秋刀魚、やはり細く高価でした。いつになったら太い秋刀魚が戻るのでしょうか。地球温暖化防止の環境問題に始まる生活の見直し、私たちにできることは何でしょうか。とりあえず健康で米と野菜を作って、自給自足できることかな?と思う日々です。

11/12(土)
開催

第36回 感性と創造のフェスティバル

感性と創造のフェスティバルは、新型コロナウイルス感染拡大などの理由から一昨年・昨年は町CATVでの発表を行いました。今回2年ぶりの会場開催となり、長野県の感染警戒レベル引き上げならびに医療警報をうけ、観覧者の一部入場規制を行い実施しました。阿南町内で活動をしている文化団体・小中学校の方が発表を行いコロナに負けない発表を会場へ響かせました。



②和合太鼓「太和楽」

エイサー「走楽(らん)」
和太鼓「海の太鼓」



開会行事
阿南町公民館長あいさつ



感性と創造のフェス①和合小学校

和太鼓「夏祭り」



⑤グリーンハーモニーあなん

「夢の世界を」
「あの素晴らしい愛をもう一度」



④阿南高校吹奏楽部
阿南ブラスバンド「ABB」

「ウィアー!!」 「負けない」



③シルバーうたごえサークル

「お花が笑った」
「おぼろ月夜」 「さくら」



⑧阿南ハーモニカ同好会

「好きになった人」
「千曲川」 「函館の女(ひと)」



⑦新野小学校1・2年生

「たきび」 「ゆやけまやけ」



⑥大下条小学校ふちっ子金管バンド

「ボギー大佐」
「サンプル・エ・ム・ズ」



閉会行事
講評(大下条公民館長)



⑨阿南第一中学校吹奏楽部

「愛をこめて花束を」
「SING, SING, SING」

発表の様子は、後日 町CATV・YouTubeで放送します。

11/13(日)
開催
第39回 愛知・長野県境域住民文化交流会

天龍村
② 詩吟クラブ
長野県境域文化交流会



【富士山】

天龍村
① リュウズ・シンフォニー・ジャズ・バンド
長野県境域文化交流会



【I Will Always Love You】
【ジブリ コレクション】

阿南町
④ ふっとふっと体操クラブ
長野県境域文化交流会



【ふっとふっと体操】



【黄昏のピギン】
【彩雲追月】

天龍村
⑥ 平岡民謡クラブ
長野県境域文化交流会
【会津北方蔵の里舞】



阿南町
⑤ グリーンハーモニーあなん
愛知・長野県境域文化交流会



【夢の世界を】
【あの素晴らしい愛をもう一度】

阿南町
⑦ 阿南ハーモニカ同好会
長野県境域文化交流会



【好きになった人】
【函館の女(ひと)】



阿南町・根羽村
⑧ 武道空手少年クラブ

根羽村
⑩ SING★SING★SING
愛知・長野県境域文化交流会



【ルージュの伝言】
【白い雲のように】

根羽村
⑨ 軽音クラブ
愛知・長野県境域文化交流会



【ハルノヒ】

阿南町・売木村・天龍村・根羽村・豊根村で構成される愛知・長野県境域開発協議会の住民交流部会が行っている、文化交流会は3年ぶりの開催となり活気あふれる雰囲気会場が生まれしました。

西富士のあゆみ⑥

飯田市在住（西條田上出身）
島津 さとりさん（86歳）



島津さとりさんご夫妻

私が西富士へいったのは、昭和27・28年頃だと思えます。母親が若いころ、入院をしていた時の看護師の方を頼って西富士へと行きました。西富士は、台風の後で作物はめちゃめちゃに倒れていたことを覚えていません。

私が住んだ家は、開拓で以前

来ていた方が住んでいた家を買って住みました。以前住んでいた方の前に住んでいた方も家をでていったとお聞きしました。

先に、私と父の2人で行きました。私は、西富士の地で骨をうめるつもりで行きました。後から、兄が西富士へ来ました。兄は、山中の仲のいい仲間のそばに行きたかったのですが、現実には思うようにいかず、西富士に来ました。

そのとき、入れ替わりで私が西富士から出ることになりました。

西富士での生活は、水道もなく雨水の生活でしたが近所の人たちは皆いい人だったことが深く記憶のなかに刻まれています。



現在の西富士

あなんナピッツ

11月19日(土)
和合公民館 旧道歩きツアー



金谷様の前で記念撮影

和合公民館主催の旧道歩きツアーを開催しました。今年は何吉地籍の旧道に参加者10名と歩きました。

旧道歩きながら、地元祭りの日吉の御鍛様祭りなど、文化や歴史を参加者の皆さんと学びつつ、紅葉の鮮やかな場所もあり、目で見て楽しむことができました。

11月20日(月)
新野公民館 郷土料理教室

新野にもっと興味・関心をもっていたくことを目的に、郷土料理教室を新野福祉センターで行いました。

今回は、新野の家庭で昔から作られてきたそば作りを行いました。当日は指導していただいた方を含め9名が参加し、参加者の皆さんは悪戦苦闘しながらそば打ちをしていました。

新型コロナウイルスの感染対策として、打ったそばは、そのままお持ち帰りいただき、それぞれの家庭で召し上がっていただきました。次回は作った料理を、皆で食べられるようになることを期待します。



そば打ちの様子

あなんナベック

11月27日(日)
第45回阿南町みんなで走ろう
駅伝競走大会



3年ぶりの開催となった、阿南町みんなで走ろう駅伝競走大会は、参加者181人(小学生チーム10組・一般チーム12組)で開催。寒さにも負けない活気あふれる大会となりました。

12月4日(日)
第7回みなみ信州
駅伝・ロードレース大会

飯田市陸上競技場にて開かれたみなみ信州駅伝ロードレース大会は阿南町代表として

- 1区 井上 笑穂 さん
- 2区 城田 陸斗 さん

- 3区 塚本 修平 さん
- 4区 松葉 彩聖 さん
- 5区 村松 凌 さん
- 6区 フイリツプス・ローガン・マイケル さん

控え 伊藤 恒 さん
控え 小椋 哲生 さん
控え 最賀 哲司 さん
が参加し、あなんの風を吹かせました。

結果は強豪が揃うなか阿南町チームゼッケン番号5は市町村対駅伝の部では6位という結果をおさめました!



スタートの様子

ロードレースの部では、大下条小学校 城田 溪斗さんが2.0km小学校6年生男子で5位、大下条小学校 城田 心菜さん

が2.0km小学校4年生女子で2位というすばらしい結果を残しました。



阿南町チームゴールの様子

12月11日(土)〜18日(日)
新野小学校150周年
記念展示会

新野公民館では、今年、新野小学校が創立150周年を迎えたことに合わせ、改めて、新野地区の小・中学校に目を向けていただくとうと「新野小学校・阿南第二中学校」に関わる作品の展示会を開催しました。

展示会では新野小学校・阿南第二中学校や地域の方から多数出展していただき、児童・生徒の方が学校の授業で作った作品や地域の方が保管していた文集・昔の学校の写真などを展示したほか、



展示会の様子

「新野小学校150年のあゆみ」と題した映像の上映も行いました。展示の期間は1週間と短かったですが、訪れた方は懐かしそうにご覧いただきました。

おしらせ

剣道クラブ
全日本剣道連盟認定の
剣道五段に昇段!

今年度、阿南町の剣道クラブより

新野剣道クラブ

白上 実 さん

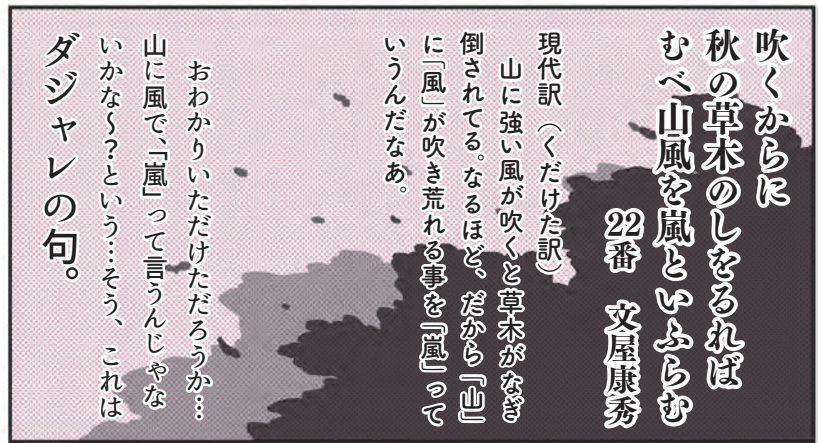
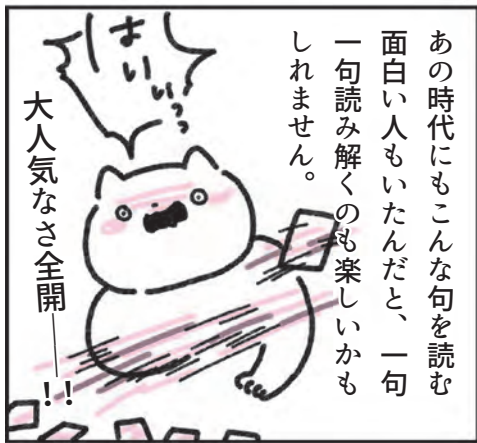
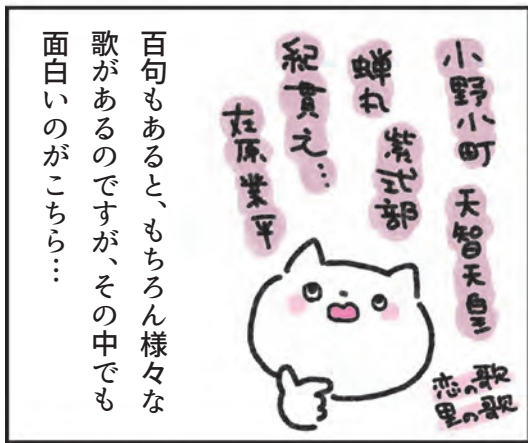
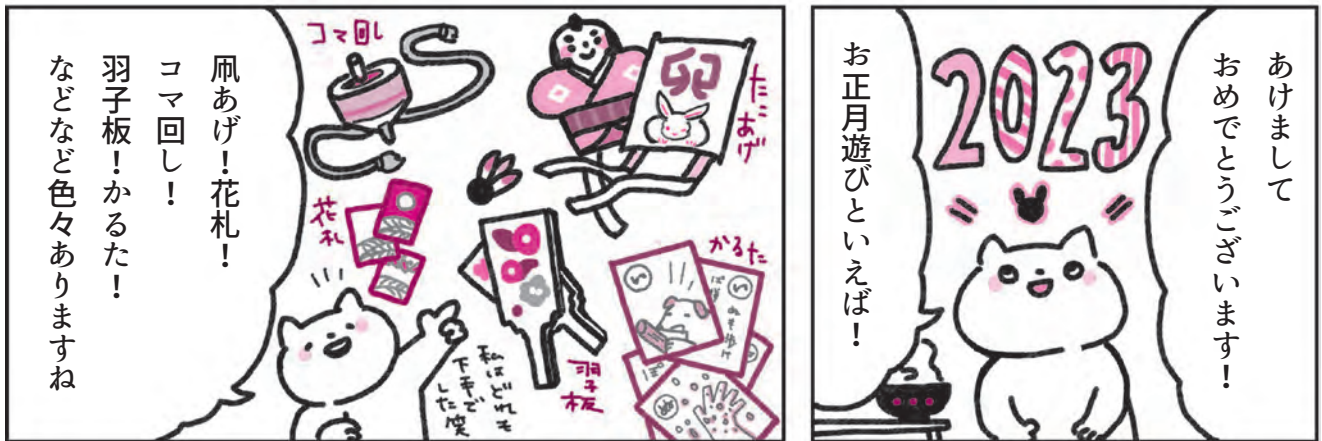
大下条剣道クラブ

小林 一夫 さん

が昇段をいたしました。

次号特集を掲載いたします! お楽しみに!

あけましておめでとうございます！



お正月の遊びといえば 皆さん何でしょうか。色んな世代が集まったり、学生時代の思い出など答えも様々なのではないのでしょうか。

今回は中学生時代に行っていた百人一首を思い出しながら、大人になって各句の現代訳を読み中々に面白かったのでご紹介してみました。

また私の中では花札も人気で小さい頃から祖父の兄弟に混じっては札をとっていました。

今となってはびっくりですが落花生での賭け花札という少し大人な、お正月みんなが集まる時だけの特別な遊びでした。

皆さんの家ではどんな思い出が今年もできるのか楽しみですね。

おらほの若い衆

富草 粟野
和泉 いずみ 連美 れみ さん



①あなたが今や「おらほ」とは？
私は、阿南町役場 民生課の地域包括支援センターで働いています。介護保険を使用するために必要となる、介護度の判定・調査業務を主に担当しています。

②あなたの趣味は？

わたしの趣味は、韓国ドラマを見るのが好きです。一度見だすと続きが気になって見続けてしまい、夜ふかしをしています。最近は「椿の花咲く頃」です。

③今後の目標は？

仕事に限らずたくさんさんの経験を積んでいきたいです。新しい知識を取り入れたり、新しい景色をみたり、様々な経験から学んでいければと思います。

おらほの若い衆では、阿南町に住んでいる若者を紹介させていただきます。

皆様のお近くに頑張っている若者・挑戦している若者でぜひ取材をしてほしい！という方がいましたら

阿南町公民館事務局

(22) 2270まで

ご連絡ください！

私の趣味・自慢！

和合小学校 校長
高本 誠二郎 先生



走っていました。

毎朝気持ちいい空気の中でランニングをしていると、頭がクリアになっていく感じです。走りながら、話の内容とか文書のまとめ方とかを考えています。

和合小には少人数だからできる教育があります。ここでならやطيعいける、というお子さんがいればいいと思います。」
校長あいさつに付きもの、なぞかけがとこのいました。

「阿南町駅伝コースの登り坂とかけて、前まではこのスーツ着られたのになあととく。その心は、きついです。」

阿南町駅伝大会の和合小職員チームで、高本校長はアンカーとして力走しました。
「小学生のころから、短距離よりは長距離の方が好きでしたね。和合に来る前に赴任していた泰阜や木曾では、駅伝のチームに誘われたり、ロードレース大会があったりで、週末によく



うちのホープ



お子さん 柑太くん(2歳)

名前は、柑太。12月生まれです。季節にちなんで文字を入れた蜜柑の「柑」を名前にいれました。

しかし、2歳になる今では、リンゴの方が好きなのです。あれ、何だか静かだな?と思ったら、大体リンゴを盗み食いしているときです。部屋の隅の段ボール箱から取り出しては、皮ごとかじっています。

体を動かすことが好きですが、絵本も好きです。知人が送ってくれた「ノンタン」シリーズの詰め合わせをきっかけに、楽しさを知ったようです。歯みがきや、あいさつをテーマにした楽

しい描写が気に入って、所々で楽しそうにセリフを口ずさんでいます。絵本の力は偉大ですね。

目下のお気に入りは、様々な車たちが活躍する絵本です。工事現場の重機の名前なども一生懸命覚えて、私もよく知らない重機の名前をつぶやいています。どうかこれからも元気に育ってほしいと願っております。

あの人この人

大下条 川田
金田 ゆまさん



「イラストレーター」よく耳にしますが、これを職業とする方が、阿南町に在住されているとは、ちょっとした驚きでした。

金田 ゆまさんはご主人と3歳の息子さんと川田にお住まいの女性です。天龍村出身の彼女は、高校卒業後、名古屋のデザイン系専門学校を卒業し、飯田の印刷会社に就職。そしてご主人と出会って結婚・出産。薪ストーブのある素敵なご自宅の一角が彼女の仕事場。そこでパソコンと向き合い作品を仕上げています。

毎月発行される「月刊 いいだ」その中の1ページを任せられ連載する事すでに7回。他には阿南町和合のアイス「Kumapon's(クマポンズ)」のアイスパッケージや、おどもカフェのチラシ等、多岐にわたります。このような作品が口コミで人気を呼び、東京からも仕事の依頼が来るそうです。始めた頃より仕事量も増えてはいますがやはり家族が第一。息子さんの日常をイラストにして幸せを感じ、隣に住むご両親の協力を得ながら楽しく仕事をしていく、それが彼女のライフスタイルです。外出が自由にできるようなになったら、大好きな美術館巡りもいっぱいしたい、そんな想いにふけりながら、今日もかわいらしいデ

ザインがたくさん生まれている事でしょう。



令和5年は「卯年」です。

「卯」は十二支の動物では「兎」を当てます。うさぎは、跳ねあがる様から商売をしている人は、売上も伸びやすい年だと言われているそうです。

ぜひ、事業者の皆さんは事業を成功させ、良い年にしてください。「うさぎ」と言えば、小学校の頃の思い出の中に、お正月間近になると近所のおじさんが出刃包丁を持って、各家で飼っている「うさぎ」「にわとり」を「と殺」し「精肉」にしてくれた事があります。当時、市販の「豚肉」「牛肉」なんて我が家では食べられず、飼っていた家畜の肉がお正月のごちそうであったのです。

後日、おじさんの家の前を通りかかると、板戸に「うさぎの皮」が釘で打ち付けられ乾燥させられています。そして、冬の寒い日に同級生の女の子が、「うさぎのマフラー」をして登校してきた時には、あの「うさぎ」なのかと思いました。

なお、このおじさんは犬にいつも吠えられていましたが、きっと「犬」も・・・私の古い思い出です。